

渡辺ふじお

いつでも現場主義!

杉並区政報告 Vol.37



ネパールと日本の懸け橋に!

「いま2000人を超えるネパールの人が杉並に住んでいらっしゃる。皆さんと共生する社会にできるよう頑張りたい!」。登壇者の中で唯一の日本人、渡辺ふじおのスピーチに大きな拍手が。2018年12月22日、セッション杉並で開かれたネパールのインターナショナルスクール文化祭的一幕。同校のサポート役として、学校移転の際に地元町会に根回しするなどさまざまな機会に尽力してきた渡辺ふじおは、今では生徒たちにも顔が売れて街中で声をかけられることも多いといえます。



ふじおさんの存在は
”私たちの力強い支え”

ブパール・マン理事長

小学生と留学生の国際交流イベントを開催!

日本に来ている留学生と地元小学生の交流イベントを2014年から行って、とても喜ばれています。きっかけは、小学生が使い終わった教科書を新宿にある日本語学校に贈呈したこと。そのお礼に学校訪問したいという話からおやじの会主催の交流イベントにつながりました。学校見学、お餅つき、太鼓体験など盛りだくさんのメニューで、毎年工夫をこらしています。



エベレスト・インターナショナル・スクール

2013年、ネパール式教育を行う世界初の学校として阿佐ヶ谷駅近くに開校。当初は10数人だった生徒数も、いまや3歳から中学2年生まで7カ国

約220人に。生徒数の増加にあわせ2018年9月、荻窪1丁目に移転しスクールバスも運行。今後、クラスを高校3年生まで増やすのが課題という。



「ふじおさんはとても優しく何でもすぐに相談に乗ってくれる”力強い支え”」とブパール・マン理事長。渡辺ふじおも「まだできていないネパールと日本の交流協会を、ここ杉並から立ち上げたい」と決意を語っています。

ここ杉並からネパールとの
交流協会を立ち上げたい

渡辺ふじお



理科の出前授業、サイエンスフェスタが好評!

ICT活用の教育もさらに充実させます! 理科の授業を充実させようとの私の提案が実り「次世代型科学教育」として定着、好評を博しています。

「出前授業」では移動式プラネタリウムや化学実験などを巡回実施し、「サイエンスフェスタ」では身近な科学実験や展示を毎年開催、今年で4回目を迎えます(3月3日セッション杉並)。今後は夢のある次世代型の科学館設置の実現を推進します。

また、タブレット端末や電子教科書、さまざまなソフトウェアなどICT(情報通信技術)を活用した教育もかなり進んできましたが、さらに効果的な授業をおこなえるよう1人1台のタブレット導入をめざしていきます。



渡辺ふじお

いつでも現場主義!

杉並区政報告 Vol.37



がんを見つける! 予防する!

ピロリ菌のワンコイン検査も推進します!

2人に1人がかかるといわれる、がん。医学の進歩により治せる病気へと変わりつつありますが、早期発見が何より重要なのは言うまでもありません。

杉並区でも、がん検診体制をワンコイン検診として充実させ(別表)、2010年度に約1,100人だった受診者が、ここ3,4年は約2万5千人が受診するまでになりましたが、まだまだ増やす必要があります。

今後は、胃がんの主な原因とされるピロリ菌検査もワンコインでできるよう推進していきます。さらに、がん教育などの予防対策充実、がん患者の就労支援などにも全力をあげて取り組み、がんに負けない社会をめざします!

渡辺ふじお

杉並区のがん検診

	対象者	検査内容	自己負担金	受診間隔	受診券	備考
胃がん	40歳以上	胃部エックス線検査	500円	毎年	あり	
	50歳以上	胃内視鏡検査	1000円	2年に1度	あり	
肺がん	40歳以上	胸部エックス線検査	500円	毎年	あり	
大腸がん	40歳以上	問診・便潜血検査	200円	毎年	なし	
子宮頸がん	20歳以上の女性	問診、視診、内診、頸部細胞診検査	500円	2年に1度	あり	※1
乳がん	40歳以上の女性	問診・乳房エックス線検査	500円	2年に1度	あり	※2
前立腺がん	50・55・60・65・70歳の男性	血中PSA検査	500円	5年に1度	なし	

受診にはがん検診受診券シールが必要です。杉並区国民健康保険に加入されている方など「受診券シール」が送付されてきている方以外は、インターネット、はがき、窓口での申し込みが必要です。※1) 21歳になる年度に無料クーポン券が送付 ※2) 41歳になる年度に無料クーポン券が送付
問い合わせは、電話: 03-3391-1015 (杉並保健所健康推進課健診係)まで。

こんなことも実現できました!

永福体育館に、国際規格のビーチコートが開設!

2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて~

昨年9月、永福体育館にビーチバレーなどができる国際規格のビーチコートが設置されました。来年に向けて、海外オリンピックナショナルチームの合宿地としての誘致も進めているところです。

まっ白なオーストラリア産のビーチコート専用砂は、熱さや風に強い上に水はけも良く、ビーチサッカーやビーチテニスもできます。国内選手の育成や普及活動の拠点として期待される一方、子どもの情操教育や高齢者の機能訓練など福祉分野での利用も進めていく予定です。

今後はトップアスリートの試合風景などが見られる

と思うとワクワクしますね。まだまだ区民の皆さまへの周知が不足していますので、しっかりとPRし、地域に愛される施設となるよう取り組んでいきます。



年間推計2億枚以上!

区役所内のペーパーレス化など行政改革を進めます!

私の初当選以来のライフワークの一つが、地域情報化、電子自治体の推進です。

行政改革と福祉サービス向上、防災などを念頭に16年間、議会で提案と質問を繰り返してきましたが、システム関連予算を年間10億削減させるとともに、情報政策課設置や統合型GIS(電子地図情報)の進化など、ようやく形になりつつあります。

中でもペーパーレス化については、議会だけで年間40万枚以上、区役所全体では推計年間2億枚以上の紙が使われています。まずは議会から改革をと先頭に立ち、3年にわたって区議会でのICT活用を検討し、コミュニケーションツール、文書アーカイブシステムを導入することができました。



杉並区議会議員 渡辺ふじお

昭和34年5月22日生まれ 59歳 大分県出身
東京農業大学卒業
日産フィナンシャルサービスを経て、平成15年4月区議初当選/現4期。区議会副議長、常任・特別委員会委員長等を歴任

- 区議会スポーツ振興議員連盟理事
- 東京都宅地建物取引業協会杉並支部顧問
- 杉並区陸上競技協会顧問

杉並区政報告 (FDつうしん) Vol.37

自宅・事務所
〒166-0015 東京都杉並区成田東 5-3-15
TEL/FAX 03-5397-8799
HP <http://www.w240.net>
E-mail info@w240.net

